

レビューから見る 宝塚歌劇

宝塚歌劇は2014年に100周年を迎えた。現在の形の源は1927年に「レビュー」という角書で上演された「モンパリ」で、以降、宝塚歌劇にとってショー（レビュー）は重要な演目であった。しかし、70年代の観客減少の危機を救った「ベルサイユのばら」が1つの転換点となり、現在ではショー（レビュー）の位置付けは以前と同じではない。1966年に宝塚歌劇に入団し、数々のショー（レビュー）作品を生み出した草野旦氏をお招きし、ご自身の作品を例に宝塚歌劇の近半世紀について語っていただく。



草野 旦（宝塚歌劇団演出家）

申込・参加費
不要

2019年6月14日（金）17:30-19:00

立教大学池袋キャンパス 11号館 A304 教室

問合せ 立教大学アジア地域研究所 Tel/Fax:03-3985-2581 E-mail:ajiken@rikkyo.ac.jp

主催：立教大学アジア地域研究所

共催：立教 SFR 共同プロジェクト研究「東アジア文化圏」研究基盤の構築—娯楽市場における「大衆」「演劇」「大衆演劇」から—